

下水道ビジョン2100

下水道の使命と役割

持続可能な循環型社会の構築により、
「美しく良好な環境」、「安全な暮らし」と「活力ある社会」
を実現する

下水道の使命を実現するための施策の考え方

20世紀型下水道

●下水道の普及拡大に重点

- ・ 汚水の効率的な「排除・処理」による公衆衛生・生活環境の向上
- ・ 雨水の速やかな「排除」による浸水対策

住民に分かりやすい情報発信と住民との対話

21世紀型下水道

●健全な水・資源循環を創出

- ・ 「排除・処理」から「活用・再生」への転換により、美しく良好な環境の形成並びに安全な暮らしと活力のある社会を実現

下水道から「循環のみち」への転換

<基本コンセプト>

循環のみち

—地域の持続的な発展を支える21世紀型下水道の実現—

これまでの下水道機能に加え、持続可能な循環型社会の構築を図るため、健全な水循環及び資源循環を創出する新たな下水道を目指します。

「循環のみち」実現のための3つの方針

<基本方針>

水のみち

水が本来有する様々な機能を活かす水循環の健全化に向け、水再生・利活用ネットワークを創出します。

<基本方針>

資源のみち

将来の資源枯渇への対応や、地球温暖化の防止等に向け、資源回収・供給ネットワークを創出します。

<基本方針>

施設再生

「水のみち」、「資源のみち」の実現を支え、新たな社会ニーズに応える、サステナブル下水道を実現します。